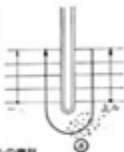


C6-15 階段床の現場アラゾーの磨耗

階段に行って磨耗していることは前記と同様。現場アラゾーは前記C6-9のA表でもわかるように、耐磨耗性の大きい材料だが、それにもかかわらず異常のあることを示す。

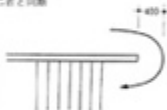
現場アラゾーの磨耗のやっかいなことはB7の各所で述べた通りで、両を得た使い方はいいがない。



C6-16 床タリナータイルの磨耗

磨耗切の骨から約 20mm ぐらい離れたところを中心としてタイルの磨耗大、前記二者と同様

タリナータイルは一般に耐磨耗性を主な狙いとするものだが、ある種の磁器タイルよりへりやすい。

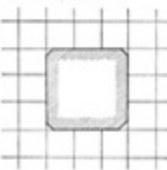


C6-17 壁のコソコースのタリナータイルの磨耗

表面磨耗の骨の厚さは $2\sim 2.5\text{mm}$ 程度、コソコースの仕の肉厚約 40mm 以内にはほとんど磨耗なし。

図の右側にN図のように柱がある。

90



C6-18 洗孔口の床の磨耗

*) 人造石研削しか写真のようにすりへっている。

一日中、人が続く洗孔口などは、とても人造石研削しにくいので磨くものではない。人間などは人の出る歩はすりへって穴のようにぽとんでいる。